名前（　　）　日付　　月　　日

地理 林業 水産業

問 1　森林の種類とはたらき

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　人が苗木を植えたり種をまいたりして育てた森林を何というか。	
(2)　主に自然の力で生まれ、育った森林を何というか。	
(3)　スギやヒノキなど、針のように細い葉を持つ樹木を何というか。	
(4)　ブナやクヌギなど、幅の広い葉を持つ樹木を何というか。	
(5)　森林の土が雨水を蓄え、川の流量を安定させるはたらきを何というか。	
(6)　水源の保全や土砂災害の防止などのため、国などが指定する森林は何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

森林が「緑のダム」と呼ばれる理由を、雨水と森林の土との関係から説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

地理 林業 水産業

問 2　林業の作業と木材の利用

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　伐採した後の土地などに苗木を植えて、森林を育てる作業は何か。	
(2)　苗木の成長を妨げる草や低木を刈り取る作業は何か。	
(3)　節の少ない木材を育てるため、幹から伸びた下の枝を切る作業は何か。	
(4)　木が混み合った森林で、一部の木を伐って密度を調整する作業は何か。	
(5)　日本国内の森林から生産された木材を何というか。	
(6)　外国から買い入れた木材を何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

人工林で間伐を行うことが、残った木や林内の植物の成長に役立つのはなぜか。光に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

地理 林業 水産業

問 3　漁業の種類と漁港

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　海岸に近い海で、小型船などを使い、主に日帰りで行う漁業は何か。	
(2)　沿岸より沖の日本近海で、比較的大きな船などを使って行う漁業は何か。	
(3)　日本から遠く離れた海へ、大型船で長期間出かけて行う漁業は何か。	
(4)　漁船の出入りや、水揚げした魚の取引などの拠点となる港は何か。	
(5)　魚介類が集まり、漁を行う場所を何というか。	
(6)　暖流と寒流など、性質の異なる海水が出合う境目を何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

遠洋漁業の船に、魚を冷凍して保存する設備が必要なのはなぜか。漁場と港の距離に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

地理 林業 水産業

問 4　養殖と栽培漁業

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　魚や貝、海藻などを、人の管理のもとで出荷できるまで育てる生産方法は何か。	
(2)　育てた稚魚などを自然の海に放ち、成長したものをとる漁業は何か。	
(3)　卵からかえって少し成長した、幼い魚を何というか。	
(4)　育てた稚魚などを、海や川などの自然の水域に放すことを何というか。	
(5)　魚などを生かしておいたり育てたりするため、網などで囲った施設は何か。	
(6)　育てた親魚から卵をとり、次の親魚まで育てる循環が成立した養殖は何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

養殖と栽培漁業の違いを、出荷するまでに魚などを自然の海へ放流するかどうかに着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

地理 林業 水産業

問 5　水産資源と海の環境を守る

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　領海の外側で、沿岸国が水産資源などに関する権利を持つ海域は何か。	
(2)　魚介類を将来も利用できるよう、とり方や量などを調整することは何か。	
(3)　魚介類の繁殖などを守るため、一定の期間や場所で漁を禁止することは何か。	
(4)　とりすぎを防ぐため、漁獲できる量の上限として定める枠は何か。	
(5)　海藻や海草がまとまって生え、稚魚などのすみかとなる場所は何か。	
(6)　潮が引くと現れ、潮が満ちると海面下に隠れる、砂や泥の平らな場所は何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

小さな魚をとらずに逃がしたり、産卵期の漁を制限したりするのはなぜか。将来の漁業につなげて説明しなさい。

地理 林業 水産業の解答

記述は解答例です。同じ内容が表されていれば、表現が異なっても正解とします。

問 1　森林の種類とはたらき

(1) 人工林　(2) 天然林　(3) 針葉樹
(4) 広葉樹　(5) 水源涵養　(6) 保安林

記述例　落ち葉などによってできた森林の土が雨水を蓄え、時間をかけて川へ流すため、水の流れを安定させるから。

採点のポイント　土が水を蓄えることと、少しずつ流すことを説明している。

補足　涵養は「かんよう」と読む。森林には木材の供給や二酸化炭素の吸収などの役割もある。

問 2　林業の作業と木材の利用

(1) 植林　(2) 下草刈り　(3) 枝打ち
(4) 間伐　(5) 国産材　(6) 輸入材

記述例　混み合った木の一部を伐ると、残った木や林内に光が届きやすくなり、成長に必要な光を得られるから。

採点のポイント　木の密度の調整と、光の届きやすさを結び付けている。

補足　森林資源を使い続けるには、伐採だけでなく、植えて育てる作業を続けることが大切。

問 3　漁業の種類と漁港

(1) 沿岸漁業　(2) 沖合漁業　(3) 遠洋漁業
(4) 漁港　(5) 漁場　(6) 潮目

記述例　日本から遠い漁場で操業し、港に戻るまでに長い時間がかかるため、魚が傷まないように保存する必要があるから。

採点のポイント　漁場が遠く時間がかかることを、魚の保存の必要性と結び付けている。

補足　漁港には冷蔵・冷凍施設や加工場などが集まり、魚の流通を支える場合もある。

問 4　養殖と栽培漁業

(1) 養殖　(2) 栽培漁業　(3) 稚魚
(4) 放流　(5) いけす　(6) 完全養殖

記述例　養殖は人の管理のもとで出荷まで育てるが、栽培漁業は稚魚などを自然の海へ放流し、成長したものをとる。

採点のポイント　養殖の継続した管理と、栽培漁業の放流を対比している。

補足　養殖の例はブリ・カキ・ノリ、栽培漁業の例はマダイ・ヒラメなど。

問 5　水産資源と海の環境を守る

(1) 排他的経済水域　(2) 資源管理　(3) 禁漁
(4) 漁獲枠　(5) 藻場　(6) 干潟

記述例　魚が成長し、卵を産んで増える機会を守り、水産資源を残して、将来も漁業を続けられるようにするため。

採点のポイント　魚の成長や繁殖を守ることを、将来の資源と漁業に結び付けている。

補足　排他的経済水域の設定は外国船の操業を制約し、日本の遠洋漁業の縮小の一因となった。